

## 6. 様式



01 職員動員記録簿

I - 1 職員動員記録簿 (市様式)

職員動員記録簿

災害名	所属課名	職名	氏名	配備先 部課	出動日時	報告者 氏名	出動場所	作業内容	NO

決 裁	課長	課長補佐	係長	担当

- (注1) 1日につき1枚作成すること。
- (注2) 作業内容は具体的に記入すること。
- (注3) 時刻表示は24時制とすること。
- (注4) 各課にて決裁後、危機管理課へ送付してください。

02 情報連絡票

情報連絡票

○参集後に各自で記入後、各部でまとめて本部に提出してください。

①報告者氏名 部 班 名	氏名	
	対策部	対策班
②災害覚知日時	年 月 日 ( )	時 分頃
③災害覚知場所	<input type="checkbox"/> 自宅 <input type="checkbox"/> 勤務場所 <input type="checkbox"/> 外出先	
④参集日時 所要時間	年 月 日 ( )	時 分 出発
	年 月 日 ( )	時 分 到着
所要時間 =		時間 分
⑤参集場所		
⑥参集方法	<input type="checkbox"/> 徒歩 <input type="checkbox"/> 自転車 <input type="checkbox"/> バイク ( cc) <input type="checkbox"/> その他 ( )	
⑦参集 時 ま で に 確 認 で き た 情 報	自宅の状況	<input type="checkbox"/> 異常なし <input type="checkbox"/> 一部損壊 ( ) <input type="checkbox"/> 半壊 ( ) <input type="checkbox"/> 全壊
	ライフライン等	<input type="checkbox"/> 異常なし <input type="checkbox"/> 一部不通 (何が?) ( ) <input type="checkbox"/> 不通 ( <input type="checkbox"/> 電気 <input type="checkbox"/> ガス <input type="checkbox"/> 水道 <input type="checkbox"/> 下水道 <input type="checkbox"/> 電話 <input type="checkbox"/> その他)
	自宅周辺の状況	<input type="checkbox"/> 異常なし <input type="checkbox"/> 付近で火災発生 ( 件) <input type="checkbox"/> 全半壊等 ( 件)
	家族の状況	<input type="checkbox"/> 異常なし <input type="checkbox"/> 避難済 (避難場所 ) <input type="checkbox"/> 負傷者あり (だれが?) ( ) ※ありの場合 ( <input type="checkbox"/> 入院せず <input type="checkbox"/> 入院した【 <input type="checkbox"/> 軽症 <input type="checkbox"/> 中等症 <input type="checkbox"/> 重症】) ( )
	橋 梁 等	<input type="checkbox"/> 異常なし <input type="checkbox"/> 一部通行不能 ( ) <input type="checkbox"/> 落橋 ( ) ※橋梁名等 ( )
	河 川 等	<input type="checkbox"/> 異常なし <input type="checkbox"/> 増水 ( ) <input type="checkbox"/> 氾濫 ( ) ※河川名等 ( )
	参集経路の状況	<input type="checkbox"/> 異常なし <input type="checkbox"/> 一部通行不能 ( 付近) <input type="checkbox"/> 通行不能 ( 付近) <input type="checkbox"/> 車両渋滞 ( から ) <input type="checkbox"/> 信号機作動不能 <input type="checkbox"/> その他事故等 ( <input type="checkbox"/> 十字路 <input type="checkbox"/> 交差点)
鉄 道 関 係	<input type="checkbox"/> 平常運行中 <input type="checkbox"/> 運行停止中 <input type="checkbox"/> 踏切遮断状態 <input type="checkbox"/> 線路変形状態 ( 線 付近)	
⑧活 動 状 況	<input type="checkbox"/> 消火活動 = 件 (場所: ) (内容: )	
※参集途中に消火活動や救助活動に従事した場合、活動場所や活動内容について記入してください。	<input type="checkbox"/> 救助活動 = 件 (場所: ) (内容: )	
	<input type="checkbox"/> 応急救護活動 = 件 (場所: ) (内容: )	
	<input type="checkbox"/> 避難誘導 = 件 (場所: ) (内容: )	

01 被害発生状況等連絡票

被害発生状況連絡票				
受付 日時	月 日 午前 午後 時 分	被災者 又は 通報者	住所 氏名	電話
被害 発生 場所				
被害 状況				
記録者	部 班 氏名	送付先 送付 日時	月 日 午前・午後 時 分 部 班	
関係部 処置 記録				
本部 解散後 の対応				

02 現地調査票

現 地 調 査 票	
調査担当者氏名	部 班 氏名
調査日時	年 月 日 午前・午後 時 分
被害発生場所	宮崎市
災害の種類	
被害の状況	
必要な応急対策	内容・必要資機材
図面添付	

03 被害箇所一覧表

No. \_\_\_\_\_

番号	通報時刻 月時 日分	被害発生場所	災害の種類	調査担当	応急対策実施者	心の急 対策 の概 要
	月時 日分			班	班	
	月時 日分			班	班	
	月時 日分			班	班	
	月時 日分			班	班	
	月時 日分			班	班	
	月時 日分			班	班	
	月時 日分			班	班	
	月時 日分			班	班	
	月時 日分			班	班	
	月時 日分			班	班	
	月時 日分			班	班	
	月時 日分			班	班	

## 04 被害報告様式 一覧

救助事務の処理に必要な帳簿書式は、次の災害救助法に定めるところによる。

1. 被害報告様式 第1号様式 (火災)
2. 被害報告様式 第2号様式 (特定の事故)
3. 被害報告様式 第3号様式 (救急・救助事故)
4. 被害報告様式 第4号様式 (その1－災害概況即報、別紙－避難勧告等の発令状況)
5. 被害報告様式 第4号様式 (その2－被害状況即報)



05 被害報告様式 第1号様式(火災)/災害救助法

第1号様式 (火災)

第 報

報告日時	年 月 日 時 分
都道府県	
市町村 (消防本部名)	
報告者名	

消防庁受信者氏名

※ 特定の事故を除く。

火災種別	1 建物 2 林野 3 車両 4 船舶 5 航空機 6 その他					
出火場所						
出火日時 (覚知日時)	月 日 時 分 ( 月 日 時 分)	(鎮圧日時) 鎮火日時	月 日 時 分 月 日 時 分			
火元の業態・用途			事業所名 (代表者氏名)			
出火箇所			出火原因			
死傷者	死者(性別・年齢)	人	死者の生じた理由			
	負傷者 重症	人				
	中等症	人				
	軽症	人				
建物の概要	構造	建築面積		m <sup>2</sup>		
	階層	延べ面積		m <sup>2</sup>		
焼損程度	焼損棟数	全焼棟 半焼棟 部分焼棟 ぼや棟	計棟	焼損面積	建物焼損床面積 建物焼損表面積 林野焼損面積	m <sup>2</sup> m <sup>2</sup> ha
り災世帯数	世帯		気象状況			
消防活動状況	消防本部(署)	台	人			
	消防団	台	人			
	その他(消防防災ヘリコプター等)	台・機	人			
救急・救助活動状況						
災害対策本部等の設置状況						
その他参考事項						

(注) 第1報については、迅速性を最優先とし可能な限り早く(原則として、覚知後30分以内)分かる範囲で記載して報告すること。(確認がとれていない事項については、確認がとれていない旨(「未確認」等)を記入して報告すれば足りること。)

06 被害報告様式 第2号様式(特定の事故)/災害救助法

第2号様式 (特定の事故)

第 報

- 事故名 {
- 1 石油コンビナート等特別防災区域内の事故
  - 2 危険物等に係る事故
  - 3 原子力施設等に係る事故
  - 4 その他特定の事故

報告日時	年 月 日 時 分
都道府県	
市町村 (消防本部名)	
報告者名	

消防庁受信者氏名

事故種別	1 火災 2 爆発 3 漏えい 4 その他( )				
発生場所					
事業所名	特別防災区域	〔レイアウト第一種、第一種、 第二種、その他〕			
発生日時 (覚知日時)	月 日 時 分	発見日時	月 日 時 分		
	( 月 日 時 分)	鎮火日時 (処理完了)	( 月 日 時 分)		
消防覚知方法		気象状況			
物質の区分	1 危険物 2 指定可燃物 3 高压ガス 4 可燃性ガス 5 毒劇物 6 RI等 7 その他( )		物質名		
施設の区分	1 危険物施設 2 高危混在施設 3 高压ガス施設 4 その他( )				
施設の概要	危険物施設の 区 分				
事故の概要					
死 傷 者	死者(性別・年齢) 人		負傷者等 人( 人 )		
			重症 人( 人 )		
			中等症 人( 人 )		
			軽症 人( 人 )		
消 防 防 災 活 動 状 況 及 び 救 急 ・ 救 助 活 動 状 況	出 場 機 関		出場人員	出場資機材	
	事業所	自衛防災組織		人	
		共同防災組織		人	
		そ の 他		人	
	消防本部(署)			台	
	消 防 団			台	
	消 防 防 災 ヘ リ コ プ タ ー			機	
	海 上 保 安 庁			人	
警戒区域の設定 月 日 時 分		自 衛 隊	人		
使用停止命令 月 日 時 分		そ の 他	人		
災害対策本部等の設置状況					
その他参考事項					

(注) 第1報については、迅速性を最優先とし可能な限り早く(原則として、覚知後30分以内)分かる範囲で記載して報告すること。(確認がとれていない事項については、確認がとれていない旨(「未確認」等)を記入して報告すれば足りること。)

07 被害報告様式 第3号様式(救急・救助事故)/災害救助法

第3号様式 (救急・救助事故・武力攻撃災害等)

第 報

報告日時	年 月 日 時 分
都道府県	
市町村 (消防本部名)	
報告者名	

消防庁受信者氏名

事故災害種別	1 救急事故 2 救助事故 3 武力攻撃災害 4 緊急対処事態における災害			
発生場所				
発生日時 (覚知日時)	月 日 時 分 (月 日 時 分)	覚知方法		
事故等の概要				
死 傷 者	死者 (性別・年齢)	負傷者等	人 ( 人 )	
	計 人	{ 重症 人 ( 人 ) 中等症 人 ( 人 ) 軽 症 人 ( 人 )		
	不明 人			
救助活動の要否				
要救護者数(見込)		救助人員		
消防・救急・救助 活動状況				
災害対策本部 等の設置状況				
その他参考事項				

(注) 負傷者欄の ( ) 書きは、救急隊による搬送人員を内書きで記入すること。

(注) 第1報については、迅速性を最優先とし可能な限り早く(原則として、覚知後30分以内)分かる範囲で記載して報告すること。(確認がとれていない事項については、確認がとれていない旨(「未確認」等)を記入して報告すれば足りること。)

08 被害報告様式 第4号様式(その1-災害概況即報)/災害救助法

第4号様式 (その1)

(災害概況即報)

消防庁受信者氏名

災害名 (第 報)

報告日時	年 月 日 時 分
都道府県	
市町村 (消防本部名)	
報告者名	

災害の概況	発生場所					発生日時	月 日 時 分				
被害の状況	人的被害	死者	人	重傷	人	住家被害	全壊	棟	床上浸水	棟	
		不明	人	軽傷	人		半壊	棟	床下浸水	棟	
							一部破損	棟	未分類	棟	
	119番通報の件数										
応急対策の状況	災害対策本部等の設置状況		(都道府県)			(市町村)					
	消防機関等の活動状況		(地元消防本部、消防団、消防防災ヘリコプター、消防組織法第39条に基づく応援消防本部等について、その出動規模、活動状況等をわかる範囲で記入すること。)								
	自衛隊派遣要請の状況										
その他都道府県又は市町村が講じた応急対策											

(注) 第1報については、迅速性を最優先とし可能な限り早く(原則として、覚知後30分以内)分かる範囲で記載して報告すること。(確認がとれていない事項については、確認がとれていない旨(「未確認」等)を記入して報告すれば足りること。)

(注) 住家被害のうち、その程度が未確定のものについては、「未分類」の欄に計上すること。

08 被害報告様式 第4号様式(別紙-避難勧告等の発令状況)/災害救助法

第4号様式(その1) 別紙

都道府県名 ( )

(避難勧告等の発令状況)

市町村名	避難指示(緊急)		避難勧告		避難準備・高齢者等避難開始		発令日時	
	対象世帯数(※)	対象人数(※)	対象世帯数(※)	対象人数(※)	対象世帯数(※)	対象人数(※)	発令日時	解除日時

※ 対象世帯数等を確認中の場合は、空欄にせず「確認中」と記載すること。



## 10 地震被害概況報告書

### 地震被害概況報告書

#### 留意事項

- 1 緊急報告事項は、発見次第報告すること。
- 2 建物被害は、概況にとどめることとし詳細な報告の必要はない。

1 調査区番号	2 調査員氏名
3 町名・番地（調査範囲）	

#### <緊急報告事項>

人的被害	4 家屋倒壊等による生き埋め並びに対応機関の有・無
	5 負傷者の有・無
	6 避難住民の有・無、並びに動向
	7 避難経路の有・無
火災	8 火災発生の有・無、並びに消火活動の有・無
	9 延焼の恐れ、その他の状況

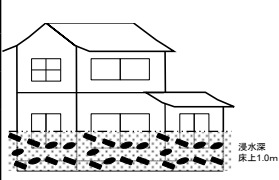
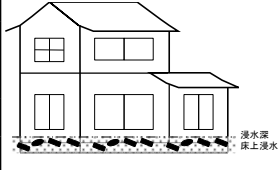
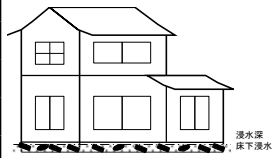
#### <応急的報告事項>

避難所・建物等の被害	10 避難所（公園、学校等）の状況
	11 建物の被害状況
	12 ライフラインの被害状況
	13 道路、鉄道施設の被害状況

## 11 住家被害認定調査票(水害木造・プレハブ第1次)[抜粋]

<b>住家被害認定調査票</b> 水害 木造・プレハブ 第1次A(外力による一定以上の損傷あり)	調査票番号		3 配置状況 ■判定した住家の範囲が分かるように記載
	調査日	平成 年 月 日	
	1 調査時	: ~ :	
	調査員		
	所在地		
世帯主			

2 住家	<input type="checkbox"/> 住家である(居住のために使用されている)	いずれかに該当 → <input type="checkbox"/> 判定へ(全壊)  該当しない項目がある → 本調査票以外の適切な調査票を利用 「5」～「7」すべてに該当
4 外観	<input type="checkbox"/> 住家全部が倒壊 <input type="checkbox"/> 住家の一部の階が全部倒壊 <input type="checkbox"/> 一見して住家全部が流失 <input type="checkbox"/> 基礎のいずれかの辺が全部破壊し、基礎直下の地盤が流出・陥没	
5 構造	<input type="checkbox"/> 木造・プレハブである	
6 階高	<input type="checkbox"/> 住家が戸建ての1～2階建てである	
7 外力	<input type="checkbox"/> 住家に津波、越流、堤防決壊等水流や泥流、瓦礫等の衝突等の外力が作用することにより、「外壁」及び「建具」の損傷程度が50～100%(程度Ⅲ～Ⅴで、浸水による損傷を除く。)に該当する損傷がある	

8 浸水深				
	<b>住家流失</b>  又は  <b>床上1.8m以上の浸水</b> (浸水深の最も浅い部分で測定)	住家の損害割合 50%以上	全壊	<input type="checkbox"/>
	<b>床上1m以上 1.8m未満の浸水</b> (浸水深の最も浅い部分で測定)	住家の損害割合 40%以上	大規模半壊	<input type="checkbox"/>
	<b>床上1m未満の浸水</b> (浸水深の最も浅い部分で測定)	住家の損害割合 20%以上	半壊	<input type="checkbox"/>
	<b>床下浸水</b> (浸水深の最も浅い部分で測定)	住家の損害割合 20%未満	半壊に至らない	<input type="checkbox"/>

判定	損害割合	20%未満	20%以上	40%以上	50%以上
			<input type="checkbox"/> 半壊に至らない	<input type="checkbox"/> 半壊	<input type="checkbox"/> 大規模半壊



12 住家被害認定調査票(地震木造・プレハブ第1次A)【抜粋】

住家被害認定調査票 地震木造・プレハブ第1次A	調査票番号		■判定した住家の範囲が分かるように記載
	調査日	平成 年 月 日	
1	調査時	: ~ :	3 配置状況
	調査員		
	所在地		
	世帯主		
2	住家	<input type="checkbox"/> 住家である(居住のために使用されている)	

4	応急危険度判定	<input type="checkbox"/> 危険 <input type="checkbox"/> 注意 <input type="checkbox"/> 調査 <input type="checkbox"/> 不明 ■応急危険度判定調査表等に記載されている傾斜、コメント等を転記
---	---------	--

5	外観	<input type="checkbox"/> 住家全部が倒壊 <input type="checkbox"/> 住家の一部の階が全部倒壊 <input type="checkbox"/> 一見して住家全部が流出又はずり落ち <input type="checkbox"/> 基礎のいずれかの辺が全部破壊し、かつ基礎直下の地盤が流出・陥没 <input type="checkbox"/> 地盤面の亀裂が住家直下を縦断・横断	いずれかに該当	<input type="checkbox"/> 判定へ(全壊)
---	----	---	---------	----------------------------------

6	傾斜	測定箇所	①	②	③	④	平均値	6cm以上(下げ振り120cmの場合)	<input type="checkbox"/> 判定へ(全壊)
		水平距離(cm)							

7	躯体	<input type="checkbox"/> 基礎の損傷率が75%以上である(損傷長/全長×100)	損傷率75%以上	<input type="checkbox"/> 判定へ(全壊)
---	----	--	----------	----------------------------------

8	基礎	損傷割合	0%	~10%	~20%	~40%	~60%	~74%
			0	1	2	4	6	7

9	壁	面積率	~10%	~20%	~40%	~60%	~80%	~100%
		無被害	0	0	0	0	0	0
		程度I	1	2	3	5	6	8
		程度II	2	4	8	11	15	19
		程度III	4	8	15	23	30	38
		程度IV	6	11	23	34	45	56
程度V	8	15	30	45	60	75		

10	屋根	面積率	~10%	~20%	~40%	~60%	~80%	~100%
		無被害	0	0	0	0	0	0
		程度I	0	0	1	1	1	2
		程度II	0	1	2	2	3	4
		程度III	1	2	3	5	6	8
		程度IV	1	2	5	7	9	11
程度V	2	3	6	9	12	15		

【損害割合算出表】 (注)「6傾斜」の平均値が2cm未満の場合「計あ」の値を、2cm以上の場合「計あ」又は「計い」のうち大きい値を住家の損害割合とする。

傾斜無	8基礎	+9壁	+10屋根	= 計あ	傾斜有	6傾斜	+10屋根	= 計い
						1 5		
判定	損害割合	20%未満	20%以上	40%以上	50%以上			
		<input type="checkbox"/> 半壊に至らない	<input type="checkbox"/> 半壊	<input type="checkbox"/> 大規模半壊	<input type="checkbox"/> 全壊			

13 住家被害認定調査票(風害木造・プレハブその1)【抜粋】

住家被害認定調査票 風害木造・プレハブ-1		調査票番号	■判定した住家の範囲が分かるように記載					
調査日	平成 年 月 日	3	配置状況					
1 調査時	: ~ :							
調査員								
所在地								
世帯主								
2 住家	<input type="checkbox"/> 住家である(居住のために使用されている)							
4 外観	<input type="checkbox"/> 住家全部が倒壊 又は 住家の一部の階が全部倒壊					該当 →	<input type="checkbox"/> 判定へ(全壊)	
5 傾斜	測定箇所	①	②	③	④	平均値	6cm以上(下げ振り120cmの場合) →	<input type="checkbox"/> 判定へ(全壊)
	水平距離(cm)							
6 屋根等	<input type="checkbox"/> 屋根等に脱落、破損等の損傷が生じておらず、住家内への浸水のおそれがない					該当 →	<input type="checkbox"/> 判定へ(半壊に至らない)	
7 躯体	<input type="checkbox"/> 基礎又は柱(又は耐力壁)の損傷率が75%以上である					損傷率 75%以上 →	<input type="checkbox"/> 判定へ(全壊)	
8 基礎	損傷率	0%	~10%	~20%	~40%	~60%	~74%	「9」以降へ →
	損害割合	0	1	2	4	6	7	

【損害割合算出表】

(注)d-g列は、四捨五入した値を記入する。  
h列は、傾斜が2cm以上の場合のみ記入する。

部位	構成比	階別部位別損害割合		部位別損害割合	階別重み付け		重み付き損害割合	h (□傾斜が2cm以上)傾斜を考慮した損害割合 あ>い→d あ≤い→g
		主要階	その他階		主要階	その他階		
		B※	C※	b+c	b×1.25	c×0.5	e+f (e+f>a→a)	
11 外壁	10							
12 内壁	10							
13 床(階敷)	10							
8 基礎	10	「8.基礎」の損害割合 →						
14 柱(又は耐力壁)	15			11%以上で全壊				
15 屋根	15							
16 天井	5							
17 建具	15							
18 設備	10							

※ B及びCは、調査票「その2」のB及びCの値とする。

計	あ	「あ」又は「い」(傾斜が2cm以上の場合は、「あ」、「い」又は「う」の中で最大の値を住家の損害割合とする。	い	う	15%
---	---	---	---	---	-----

判定	損害割合	20%未満	20%以上	40%以上	50%以上
		<input type="checkbox"/> 半壊に至らない	<input type="checkbox"/> 半壊	<input type="checkbox"/> 大規模半壊	<input type="checkbox"/> 全壊

14 被害調査報告【抜粋】

令和 年 月 日  
現在

被害調査報告

番号	地区名	住家の被害				世帯人員		世帯構成										学童数	備考				
		全壊(焼流失)	半壊	床上浸水	床下浸水	一部損壊	男	女	計	1	2	3	4	5	6	7	8			9	10	小学校	中学校
1	中央東						人	人															
2	中央西																						
3	小戸																						
4	大宮																						
5	東大宮																						
6	大淀																						
7	大塚																						
8	檜																						
9	大塚台																						
10	生目台																						
11	小松台																						
12	赤江(本郷)																						
13	木花																						
14	青島																						
15	住吉																						
16	生目																						
17	北																						
18	佐土原																						
19	田野																						
20	高岡																						
21	清武																						

## 01 知事への自衛隊災害派遣要請依頼様式

宮崎県知事 殿	文書番号 年月日
	宮崎市長 印
自衛隊の災害派遣要請について	
自衛隊法第83条に基づき、下記のとおり自衛隊の災害派遣の要請をお願いいたします。	
記	
1 災害の状況及び派遣を要請する事由	
2 派遣を希望する期間	
3 派遣を希望する区域及び活動内容	
4 その他参考となるべき事項	

なお、市長は、通信の途絶等により、知事に対し派遣の要請ができない場合には、直接自衛隊に対し、災害の状況を通知するものとする。この場合、市長は、事後すみやかに知事に通知するものとする。

通 知 先	陸上自衛隊第43普通科連隊長	電話 0986-23-3944
	航空自衛隊新田原基地司令	電話 0983-35-1121

### (1) 急患搬送依頼

緊急を要する患者の搬送のために、自衛隊にヘリコプターを依頼する場合においても、依頼後すみやかに県に文書を提出する。

### (2) 海難事故に対する派遣要請

海難事故が発生した場合は、海上保安部と連絡をとって、自衛隊の派遣を要請する。

宮崎県知事 殿	文書番号 年月日
	宮崎市長 印
自衛隊の災害派遣部隊の撤収要請について	
年月日付第 号により自衛隊の災害派遣の要請を依頼しましたが、下記のとおり撤収要請をお願いいたします。	
記	
1 撤収開始日時	
2 撤収の理由等	

01 避難者受付簿

No. \_\_\_\_\_

【避難者受付簿】

地域名： \_\_\_\_\_

避難所名： \_\_\_\_\_

開設日時： \_\_\_\_\_

閉鎖日時： \_\_\_\_\_

配備職員名： \_\_\_\_\_

	入所 時間	退所 時間	代表 に○	(ふりがな) 氏 名	住所	年齢	性別	特記事項
1	:	:					男・女	
2	:	:					男・女	
3	:	:					男・女	
4	:	:					男・女	
5	:	:					男・女	
6	:	:					男・女	
7	:	:					男・女	
8	:	:					男・女	
9	:	:					男・女	
10	:	:					男・女	
11	:	:					男・女	
12	:	:					男・女	
13	:	:					男・女	
14	:	:					男・女	
15	:	:					男・女	
16	:	:					男・女	
17	:	:					男・女	
18	:	:					男・女	
19	:	:					男・女	
20	:	:					男・女	

※この情報は、災害業務以外には使用しません。

## 02 避難者カード

<b>避難者カード</b>		避難所名	
避難区分	避難者 / 在宅被災者	入所日	退所日
避難形態	避難所 / テント / 車両 (ナンバー ) / その他 ( )		
被害状況	全壊 / 半壊 / 一部損壊 (床上床下浸水 断水 停電 ガス停止 電話不通) / なし		
特記事項	※病氣や怪我、障がいでの注意点、衣料品や粉ミルク、常備菜等の必要物資、その他特別な要望があれば記入して下さい。		
記入者名	所属自治会		
住所	〒		
メール	親族連絡先		

【避難者情報】 ※該当項目を○で囲むかチェックを入れてください。ご家族が多い場合には、用紙を複数枚使用してください。

	ふりがな 氏名 携帯電話	年齢	性別	病氣・怪我	妊産婦	乳幼児	障がい者			要介護	医療機器	アレルギー	要避 支難 援行 者動
							身体	療育	精神				
世帯 代表者			男・女										
				食糧・物資	必要 ( ) / 不要								
				安否確認	公開 / 非公開		行方不明						
ご家族 同居人			男・女										
				食糧・物資	必要 ( ) / 不要								
				安否確認	公開 / 非公開		行方不明						
ペット			男・女										
				食糧・物資	必要 ( ) / 不要								
				安否確認	公開 / 非公開		行方不明						
			男・女										
				食糧・物資	必要 ( ) / 不要								
				安否確認	公開 / 非公開		行方不明						

【転出先情報】

住所	〒	連絡先	
----	---	-----	--

※避難所への入所時に記入して下さい。避難所での生活支援に必要ですので、必ず提出をお願いします。

※提出された情報は、災害対策本部及び避難所運営に最低限必要な範囲で共有します。また、被災者台帳に利用します。

03 避難者名簿

地域名： \_\_\_\_\_ 避難所名： \_\_\_\_\_  
 開設日時： \_\_\_\_\_ 閉鎖日時： \_\_\_\_\_  
 配備職員名： \_\_\_\_\_

入所・退所 区分	入・退所日	入/退 時間	代表 に○	氏名	ふりがな	住所	年齢	性別	連絡先電話番号	情報公開への同意 (○・×)	特記事項
1	/	:						男・女			
2	/	:						男・女			
3	/	:						男・女			
4	/	:						男・女			
5	/	:						男・女			
6	/	:						男・女			
7	/	:						男・女			
8	/	:						男・女			
9	/	:						男・女			
10	/	:						男・女			
11	/	:						男・女			
12	/	:						男・女			
13	/	:						男・女			
14	/	:						男・女			
15	/	:						男・女			
16	/	:						男・女			
17	/	:						男・女			
18	/	:						男・女			
19	/	:						男・女			
20	/	:						男・女			

04 物品受払簿

避難所名No. \_\_\_\_\_

月 日	受付時刻	受払物品の細目	個数	避難者への配分内容	備考	担当者
月 日						
月 日						
月 日						
月 日						
月 日						
月 日						
月 日						
月 日						
月 日						
月 日						
月 日						
月 日						
月 日						
月 日						
月 日						
月 日						



05 避難所状況把握書

避難所状況把握書

年	月	日	時	分	現在	受信時刻	月	日	時	分	
避難所名						発信者名					
受信機関						受信者名					
◎避難者数			男 ( ) 名		女 ( ) 名		計 ( ) 名				
(内訳)											
			男		女					男	
			女		男					女	
乳児			( )名		( )名		幼児			( )名 ( )名	
小・中学生			( )名		( )名		高校・大学生			( )名 ( )名	
成人			( )名		( )名		65歳以上			( )名 ( )名	
◎負傷者数緊急治療及び介護を要する者 ( ) 名 (状態)											
◎必要とする食糧・備品等 食糧・飲料水 ( ) 人分粉ミルク ( ) kg 毛 布 ( ) 枚 その他 ( )											
◎施設の状況 電気 (正 常・停電中) 電話 (正 常・故障中) 上下水道 (正 常・断水中) ガス (正 常・故障中)											
(その他)											

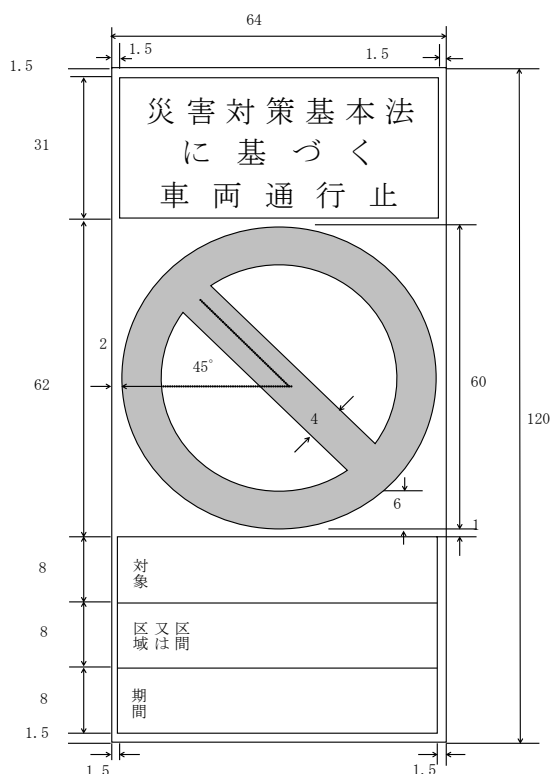
01 救護所開設状況報告

救護所開設状況報告

年	月	日	時	分	現在	受付日時	月	日	時	分
発信班	部				班	発信者				
受付班	本部				班	受付者				
救護所										
従事者数				軽症	中等症	重症	計	要搬送者		
医師	看護師	その他	計							
人	人	人	人	人	人	人	人	人		
開設状況										
処理状況										
必要物資等										

## 01 緊急通行車両の証明書等(様式1~4)

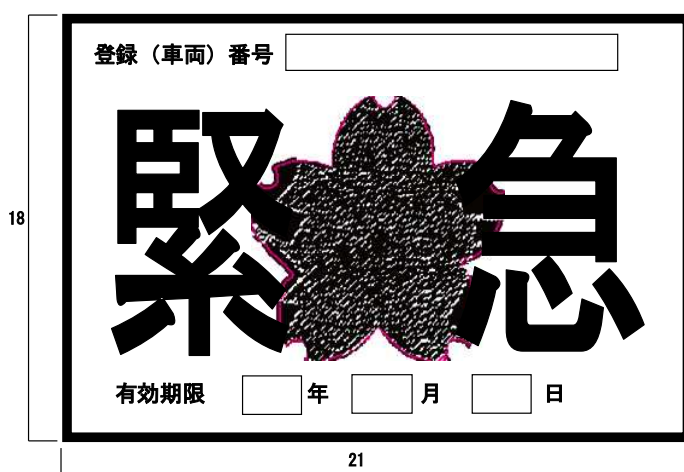
様式1 (標示)



備考

- 1 色彩は文字、緑線及び区分線を青色、斜めの帯及び枠を赤色、地を白色とする。
- 2 緑線及び区分線の太さは、1センチメートルとする。
- 3 図示の長さの単位は、センチメートルとする。
- 4 道路の形状または交通の状況により特別の必要がある場合にあつては、図示の寸法の2倍まで拡大し、または図示の寸法の2分の1まで縮小することができる。

様式2 (標章)



備考

- 1 色彩は、記号を黄色、緑及び「緊急」の文字を赤色、「登録(車両番号)」、「有効期限」、「年」、「月」、及び「日」の文字を黒色、登録(車両)番号並びに年、月及び日を表示する部分を白色、地を銀色とする。
- 2 記号の部分に、表面の画像が光の反射角度に応じて変化する措置を施すものとする。
- 3 図示の長さの単位は、センチメートルとする。

6. 様式  
【緊急輸送】

様式3 (証明書)

第 号		年 月 日
<b>緊急通行車両確認証明書</b>		
		宮崎県公安委員会 ㊟
番号欄に表示されている番号		
車両の用途 (緊急輸送を行う車両にあっては、輸送人員又は品名)		
使用者	住 所	( ) 局 番
	氏 名	
通 行 日 時		
通 行 経 過	出 発 地	目 的 地
備 考		

(注) 用紙は、日本工業規格 A5 とする。

様式4 (確認申請書)

地震防災 災 害 応急対策用 原子力災害 国民保護措置用		
<b>緊急通行車両等確認申請書</b>		年 月 日
宮崎県公安委員会 殿		
申請者住所 (電話) 氏名		㊟
番号欄に表示されている番号		
車両の用途 (緊急輸送を行う車両にあっては、輸送人員又は品名)		
使用者	住 所	( ) 局 番
	氏 名	
通 行 日 時		
通 行 経 過	出 発 地	目 的 地
備 考		

(注) 用紙は、日本工業規格 A5 とする。

様式第 18 号 (第 20 条、第 21 条関係)

第 号

緊 急 自 動 車 指 定 証  
道路維持作業用自動車 届出確認証

年 月 日

宮崎県公安委員会

1 用 途

2 自動車を使用する  
者の住所及び氏名

3 自動車の種類  
車名及び型式

4 車台番号又は  
自動車登録  
(車両)番号

5 自動車の使用の本  
拠の位置及び名称

(宮崎県道路交通法施行細則)  
(緊急自動車等の指定)

01 要搜索者名簿

要搜索者名簿

No. \_\_\_\_\_

整理 番号	届出月日	要 搜 者							届 出 者			備考	
		住 所	氏 名	年 齢	性 別	身 長 (cm)	体 重 (kg)	着衣その他の特徴	住 所	氏 名	行方不明者 との関係 (連絡先)		
	月 日												
	月 日												
	月 日												
	月 日												
	月 日												
	月 日												
	月 日												
	月 日												
	月 日												
	月 日												
	月 日												
	月 日												
	月 日												
	月 日												
	月 日												
	月 日												
	月 日												
	月 日												
	月 日												

02 遺留品処理票

遺留品処理票

整理番号	第 号	取扱日時	年 月 日 時 分		
		取扱者	収容所・保管所 氏名		
被保管者 住所・氏名	住 所 氏 名	遺 留 品			
		品 名	数 量		
送付先	保管所				
送付月日	年 月 日				
保管替先	保管所				
保管替日	年 月 日				
引渡月日	年 月 日				
受取人の 住所・氏名	住 所 氏 名	印			
立会人の 住所・氏名	住 所 氏 名				
摘 要					

01 り災証明交付申請書及びり災証明書

様式第1号（第3条関係）

り災証明交付申請書

（申請日）令和 年 月 日

宮崎市長 殿

申請者 (窓口に来られた方)	住 所	
	氏 名	連絡先
	り災者との関係 <input type="checkbox"/> 本人 <input type="checkbox"/> 同一世帯者（続柄 ( ) <input type="checkbox"/> その他 ( ) ※要委任状	
り災者 (証明を必要とする方)	住 所	
	氏 名	
り災建物の 所在地	<input type="checkbox"/> 申請者住所と同じ（記載の必要はありません。） <input type="checkbox"/> 下記のとおり 宮崎市	
り災物件		
り災日時	令和 年 月 日 午前・午後 時	
り災原因		
り災証明書の 使 途		
備 考		

- 1) り災状況がわかる写真等を添付してください。
- 2) □にレ印を記入してください。
- 3) 申請者がり災者の代理人の場合は、委任状の提出をお願いします。

※本人確認

※必要枚数

※整理番号

運転免許証  保険証

マイナンバーカード

その他 ( ) 枚

※印欄は記入しないでください



様式第3号（第4条関係）

## 罹災証明書

世帯主住所			
世帯主氏名			
世帯構成員	氏名	続柄	生年月日

罹災原因	
------	--

被災住家 <sup>*</sup> の所在地	
住家 <sup>*</sup> の被害程度	
浸水区分	

※住家とは、現実に居住(世帯が生活の本拠として日常的に使用していることをいう。)のために使用している建物のこと。(被災者生活再建支援金や災害救助法による住宅の応急修理等の対象となる住家)

備考	
----	--

上記のとおり、相違ないことを証明します。

年 月 日

宮崎市長

## 02 災害義援金品の受領書

災害義援金品の受領書 (2枚複写)

\*

部 長	課 長	係 長	取扱者

### 受 領 書

1 金 額      ¥

2 品 名

ただし、 \_\_\_\_\_  
\_\_\_\_\_

上記のもの、確かに受領いたしました。

年    月    日

殿

宮崎市長

印

備考

\*

住 所	電 話      -
-----	------------

\* 印は、控えの用紙のみに記入する。